

8月4日

お帰りなさい！ 青年海外協力隊員

平成14年7月から青年海外協力隊員として海外で活躍していた山崎こずえさん（横田）が2年間の派遣期間を終え、来庁されました。

山崎さんは、アフリカのセネガルに看護師として、人口約2,000人の村の診療所に勤務し、治療に携わるだけでなく、病気の予防のための保健教育に積極的に取り組みました。

「セネガルは、思っていたより平和で裕福な家庭が多く、主食も米食なので2年間過ごしやすかったです。」と話されました。

今後「広報まさき」では、山崎さんの派遣国での体験や感想を掲載したいと思います。お楽しみに。



▲元気に帰国された山崎こずえさん



▲一生懸命魚を追いかける子どもたち



▲魚をつかまえてニコリ笑顔

8月6日

やった～！お魚捕れたよ！

二名保育所で魚のつかみどり大会が開催されました。

子どもたちは、プールに放たれたアメノウオを一生懸命に追いかけて、「先生、捕れたよ」とうれしそうに魚を見せ、自分のバケツに入れていました。しばらくすると子どもたちのバケツは魚でいっぱい。たくさんの魚を捕まえた子どもたちは、みんな笑顔を浮かべ満足そうでした。

今回のつかみどり大会に使用されたアメノウオ（約800匹）は、重信川漁業協同組合（本多義雄組合長）が提供してくださったものです。重信川漁業協同組合の皆さん本当にありがとうございました。

8月10日

ホールに響く美しいハーモニー

第42回愛媛県少年少女合唱連盟演奏会松前大会が、松前総合文化センターで開催されました。

愛媛県各地より11団体の小学生、中・高校生まで500名近くの皆さんが一同に集まり、日頃の練習の成果を発表しました。



▲最後に参加者全員による全体合唱



▲歓迎のあいさつをする白石町長

それぞれの団体が個性を生かした合唱のすばらしさに参加者は大きな感動を受けました。

松前ひまわり少年少女合唱団の皆さんは、オープニングからエンディングまで大活躍しました。